

経営発達支援計画・事業評価委員会の開催報告について

「令和6年度伴走型小規模事業者支援推進事業」について、事業評価委員会（書面開催）を開催いたしましたので、下記のとおり報告いたします。

記

1. 評価委員

＜委員長＞品川祐一郎 氏【富山商工会議所 副会頭】

＜委 員＞二塚 直樹 氏【富山県商工労働部 地域産業振興室 経営支援課長】

柵 伸治 氏【富山市商工労働部 参事・商工労政課長】

布目 大剛 氏【(一社)富山県中小企業診断協会 相談役】

飯森 康就 氏【北陸税理士会富山支部 支部長】

山浦 泰 氏【(株)日本政策金融公庫富山支店 国民生活事業統轄】

夏野 光弘 氏【(公財)富山県新世紀産業機構 専務理事】

＜オブザーバー＞

柳澤 一男 氏【中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局 地域経済産業課長】

2. 内 容 令和6年度 伴走型小規模事業者支援推進事業（事業報告）などについて

- ・共同広告(チラシ)の作成・実施に関しては、多くの事業者が売上高や来店客数の増加を実現しており次年度にも期待したい。その効果を検証し、SNS活用等への見通しも検討されたい。
- ・富山市ヤングカンパニー大賞の一層のステータスアップ、受賞企業のネットワーク化、協業促進を図られたい。各事業についても企画・内容・参加者の一層のレベルアップを図られたい。
- ・物価高騰など厳しい経営環境が続く中での計画の遂行は困難を極めることになるかと思うが、これまで同様、小規模事業者に寄り添った事業を展開し、各事業者の持続的発展を支援いただきたい。
- ・「とやま中小企業チャレンジファンド事業」の申請が急増したことに注目する。主に新商品・新技術の研究開発や販路開拓を行う事業者に対して伴走支援を行っている効果が出ていることは評価できる。引き続き、創業を志す方や小規模事業者への伴走支援を行い、新たな需要の開拓を図られたい。
- ・小規模事業者を取り巻く環境は今後とも厳しく、商工会議所へ寄せられる期待はますます大きなものとなると思われる。丁寧かつ寄り添った伴走型の支援を続けていただきたい。
- ・新規事業としてのアンケートによる販路開拓支援事業では、細やかな分析・評価を求めたい。
- ・経営状況分析事業者数が毎年度順調に増加しており、事業計画策定支援数も一定の成果を上げており評価できる。
- ・富山市ヤングカンパニー大賞に加えてグッドアクションカンパニー大賞を創設して、更なる事業者支援に取り組む予定であることも評価できる。

以上